

令和2年度 宮城県造形教育作品展の出品数について(中学校)

	地区	学校数	A 学校数÷学校総数	B 出品総数×A (有効数までの差)	C 学校数に応じた出品点数	参考 R元年度
1	登米	10	0.050	18.50(+0.50)	18	18
2	本吉	13	0.065	24.05(+0.05)	24	24
3	大河原	21	0.105	38.85(-0.15)	39	39
4	栗原	7 ※	0.035	12.95(-0.05)	13	15
5	石巻	23	0.115	42.55(-0.45)	43	42
6	大崎	20	0.100	37.00(0.0)	37	37
7	仙台市	67	0.335	123.95(-0.05)	124	123
8	仙台	39	0.195	72.15(+0.15)	72	72
	合計	200			370	370

※ 栗原…1減(平成31年4月高清水中と瀬峰中が統合し栗原南中に)

令和2年度 宮城県造形教育作品展の出品数について(小学校)

	地区	学校数	A 学校数÷学校総数	B 出品総数×A	C 学校数に応じた出品点数	参考 R元年度
1	栗原	12	0.031496063	21.1023622	23	23
2	登米	22	0.057742782	38.68766404	38	38
3	本吉	19	0.049868766	33.41207349	38	38
4	石巻	44	0.115485564	77.37532808	79	79
5	大河原	47	0.12335958	82.65091864	82	82
6	大崎	47	0.12335958	82.65091864	84	84
7	仙台	66	0.173228346	116.0629921	115	115
8	仙台市	124	0.325459318	218.0577428	211	211
	合計	381			670	670

※ 学校数を勘案して出品点数を割り出しています。

※ 県造形教育作品展の各地区の負担金は、C=学校数に応じた出品点数×100円で算出します。

例) 仙台湾内の場合は以下ようになります。

小学校の負担金 115点×100円=11,500円

中学校の負担金 72点×100円=7,200円